

小～中規模噴火のハザードマップ(無雪期)



記号の色と意味

想定火口 ● 浅間山の山頂火口

火山ガス

大きな噴石 ○

空振  空振による被害
を受ける予想筋

降下火砕物
(降灰)

風下側に火山
灰が降下

火砕流と火砕サージ

火口から半径4 km以内(火砕サージはその外側にも広がる)

降雨時の
土石流

噴火時は危険
ですので火口か
ら4キロメートル
以内に近づいて
はいけません。
噴火していないとき
でも、指定された
登山道以外は立
ち入り禁止です。

風向きによって小石の飛びやすい方向も変わる

風向きによって火山灰が降る
方向は変わる

上空の風

上空が西風のときは東側に
火山灰がふりやすい

小～中規模噴火
は火山灰の厚さは
センチメートル以下

風向きによって小石の飛びやすい方向も変わる

風向きによって火山灰が降る方向は変わる

風下側では火口から
8キロメートル付近ま
で小石が飛んできた
ことがあります。

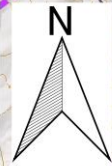
注意 点

1. 全ての方向に同時に発生するわけではありません。
2. 図の予想範囲は絶対的な範囲ではないため、予想範囲の少し外側でも警戒が必要となります。
3. 条件によっては火口から4キロメートルより外側に噴火が飛来したり、火砕流と火砕サージ、火山ガスが到達して被害を受けることもありますので注意してください。

地理院地図

0 1 2 km

小～中規模噴火のハザードマップ(積雪期)



記号の色と意味

想定火口 ● 浅間山の山頂火口

火山ガス

大きな噴石 ○ 範囲(4km)
破線：風下側

空振

降下火砕物
(降灰)

**火砕流と
火砕サージ**



火口から半径4
km以内(火砕
サージはその外
側にも広がる)

融雪型

**融雪型
火山泥流**

 木造家屋の損壊
と床上浸水が想定
される範囲

 木造家屋の半
壊・全壊が想定
される範囲

噴火時は危険
ですので火口か
ら4キロメートル
以内に近づいて
はいけません。
噴火していないとき
でも、指定された
登山道以外は立
ち入り禁止です。

風向きによって小石の飛びやすい方向も変わる

風向きによって火山灰が降る方向は変わる

上空の風

上空が西風のときは東側に
火山灰がふりやすい

小～中規模噴火
は火山灰の厚さは
センチメートル以下

風向きによって小石の並びやすい方向も変わる

風向きによって火山灰が降る方向は変わる

風下側では火口から
8キロメートル付近ま
で小石が飛んできた
ことがあります。

注意 点

1. 全ての方向に同時に発生するわけではありません。
2. 図の予想範囲は絶対的な範囲ではないため、予想範囲の少し外側でも警戒が必要となります。
3. 条件によっては火口から4キロメートルより外側に噴石が飛来したり、火砕流と火砕サージ、火山ガスが到達して被害を受けることもありますので注意してください

地理院地図

0 1 2 km